

昨年11月19日(日)に実施した市内一斉防災訓練は、自宅を会場に、市民61,000人全員参加の「おうちで防災訓練」と題して、シェイクアウト訓練や備

災害時安否確認

無事
です

在宅 避難

避難時チェックしてください!

電気 ガス 水道

連絡先

避難先

蓄の確認、安否札の掲示などを実施いただきました。

初めての試みでしたが、みなさん訓練はいかがでしたか?

◀当日は3,000戸の住宅に、このような安否札等が掲示されました。



防災講演、防災倉庫の確認、資機材設営など、各地域でさまざまな訓練が実施されました。

地震 台風 豪雨

その時、あなたは、家族は、



「防災」の第一歩って
何だろう?

災害を意識して、自分事として、
できることから取り組む
お隣やご近所、地域と、少しでも
顔見知りになってつながる

Check

できることから取り組む!

身を守る

シェイクアウト訓練(低い姿勢で頭を守る)に参加する!

災害情報の取得

安心メールプラス(市からの情報配信)に登録する!



家具の転倒防止

テレビやタンスなどを固定する。寝室には家具を置かない!



近所の危険箇所の把握

防災マップを見る。まち歩きをする!



家族で話し合う

災害時の連絡方法や集合場所を決めておく!



備える

平常時の延長線上に非常時があるという感覚(フェーズフリー防災)※で取り組む!



問 安心安全課 ☎56-0611

おうちは大丈夫!?

1月1日、最大震度7の能登半島地震が発生し、甚大な被害をもたらしました。この地方でも、いつ発生してもおかしくないと言われる南海トラフ地震が発生した場合、本市では最大震度6強の揺れが予想されます。地震でケガをして動けなくなった時、助けが必要となった時... どうしますか? どうなりますか? 想像したこと、考えたことがありますか? まさか、「自分はケガしない!」なんて思ってませんか?

日本赤十字社「令和6年能登半島地震災害義援金」にご協力をお願いします。

詳細は二次元コードへ。



問 福祉課 ☎56-0553



大きな地震被害に一度も遭ったことがない長久手市ですが、だからこそ今のうちに、**本気で考えてみませんか?**

Point

お隣やご近所とつながる!

お隣やご近所と顔見知りになる

ちょっとしたあいさつ、会話で大丈夫!



地域のイベントに参加する

できることから、興味があることから始めよう!



災害時に安否札(黄色いタオル等)を掲出する

お隣やご近所の安否を確認!



災害時はみんなで助け合う

みんなで助け合えば、できることは沢山ある!



フェーズフリー防災

平常時と非常時を区別して考えるのではなく、日常で使っているものを災害時にも役立てようという考え方。例えば...

ローリングストックによる食料備蓄

普段の買い物で食料や水を少し多めに買い置きしておいて、使った分だけ買い足すことで、常に一定の食料を自宅に備蓄する。



アウトドアのグッズや知識も役に立つ

テントや寝袋、ランタンなど様々なグッズが災害時にも役に立つ。アウトドアの知識も役に立つ。気づきとひらめき。

